自由自在に人生を楽しむため『アート思考』を生活シーンに取り入れよう

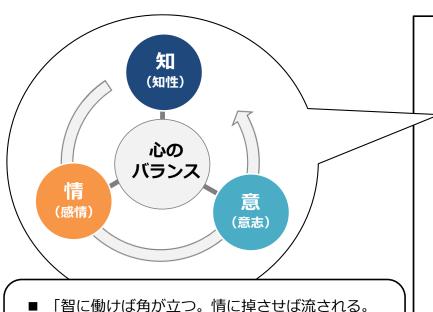
『アート思考』の根底にある 「知情意」と「真善美」



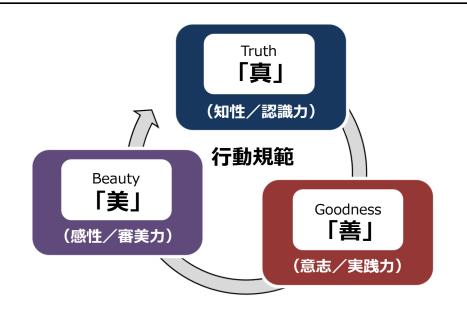
『アート思考』とは

常識として通用し、誰もが疑問を感じることなく 信じ込んでいる"前提"や"枠組み"を疑い、 「ありたい姿は何か?」を問うための考え方であり、 「自分自身を自由自在にするための思考方法」である

心は「月」に例えられるが、片側ばかりに光を当てていると「半月」のまま人生を終えることになる。『アート思考』は「満月」=「人生の全体性」 (The Wholeness of Life) を形成し、「人生の意味」 (The Meaning of Life) を生み出す強い味方となる。根底には「知情意」の心のバランスと「真善美」の行動規範がある



- 「智に働けば角が立つ。情に掉させば流される。 意地を通せば窮屈だ」(夏目漱石:「草枕」)
- □ しかし『AI/人生100年』の時代では、「意」 (=意地ではなく意志) の強さが求められる



- 「真▶善▶美」の逆方向に舵を切ると"偽▶悪▶醜"になる
- □ 「真善美」は北極星のように私達の針路を示してくれる